

# 令和3年度 敦賀南小学校 スクールプラン

## 児童の実態

保護者の願い  
地域の願い  
教師の願い

## 敦賀市「知・徳・体」令和プラン

知：学びを通して考える力  
徳：内面を豊かにする力  
体：たくましく生きる力  
「ふるさと敦賀を愛し、知性に富み、心豊かで、健康な人の育成」

### 【学校教育目標】

### 生きる 力と喜びに満ちた南の子の育成

#### 夢

ひとりであるく【自立する子】

#### 仲間

みんなとあるく【協調性のある子】

#### 挑戦

力のかぎりあるく【努力をする子】

### 【重点目標】

#### 〈豊かな心〉

- ① 自他の生命と人権を尊重する心の育成
- ② 仲間との協働を通じた高め合う関係
- ③ 安心して過ごせる温かな学級づくり

#### 〈確かな学力〉

- ① 夢と目標を持ち、学びに向かう力の育成
- ② 「見方・考え方」を働かせる授業づくり
- ③ 学習習慣と知識・技能の確実な定着

#### 〈たくましい体〉

- ① 健康で安全な生活を営む力の育成
- ② 基礎体力と粘り強く挑戦する意欲の向上
- ③ 安全意識と危険回避能力の育成

#### 〈地域に根ざした学校〉

- ① 保護者や地域に信頼される学校づくり
- ② 隣接型小中一貫校教育の推進
- ③ ふるさと敦賀を愛する南の子の心づくり

### 【具体的な取り組み】

#### ○いじめ・不登校の未然防止

- ・所属・承認欲求を充足させ、自己肯定感を高める学級・仲間づくりの強化（SGE、Q-Uの活用）  
→学校生活が楽しい児童95%以上
- ・多面的なアセスメントに基づいた児童理解と組織的な教育相談活動の充実、カウンセラーの活用
- ・「いじめ防止基本方針」の徹底  
→新たな不登校ゼロ  
→「いじめは絶対だめ」といえる児童100%

#### ○道徳教育・人権教育の充実

- ・「自他の権利」「他者への敬意」について考え、人権意識を高める教育を全方位で実施
- ・「きまり」「ルール」に注目し、「規範」「善悪」「個人と公」を考え、話し合う道徳の授業づくり
- ・言語環境を整え人権感覚を磨く（児童・教職員）  
→「ありがとう」キャンペーン実施

#### ○互いを思いやる温かい人間関係づくり

- ・縦割り活動を通して、人間関係づくりを効果的に実施：（通学班、清掃、体育大会）
- ・自治的活動を通し、社会性を育む（児童会活動）
- ・交流活動（異学年、他校種、地域の方）の充実  
→異学年と力を合わせて活動できた児童90%以上  
→隅々まで丁寧に掃除をしたと答える児童90%以上

#### ○あいさつの声や歌声を広げる運動の推進

- ・自分からするあいさつ、のびのびとした歌声  
→自分からあいさつができた児童90%以上  
→歌を歌うことが好きな児童90%以上

#### ○「つきたい力」を焦点化した授業づくり

- ・つきたい力にせまる「見方・考え方」をしぼり、対話的な授業を展開（国語科を中心として）  
→「見通しを持たた」と答える児童90%以上  
→「力がついた」と答える児童85%以上

#### ○「話す」「書く」表現する力を伸ばす

- ・タブレットを活用し「論理的思考」を鍛え、話す書く力を向上
- ・「ことばの広場、短文・俳句・川柳づくり」の活用  
→タブレットを活用した表現活動の実施学期に1回以上

#### ○家庭学習の充実と学習環境づくり

- ・「家庭学習ガイド」を活用した家庭学習の習慣づけと学習時間の確保、学習の仕方の習得  
→毎日目安の時間以上学習している児童85%以上

#### ○基礎・基本の定着・活用力の育成

- ・小中一貫カリキュラムの実施による弱点強化
- ・タブレットを使った弱点補強「パワーアップタイム」
- ・確認テストの実施→平均90点以上

#### ○読書活動の推進

- ・読書ラリー（推奨図書）、家庭読書の推進  
→学校図書館来館者数年間1万人以上

#### ○国際人を育成する外国語教育の充実

- ・会話を基本とした外国語教育の系統的な実践

#### ○指導の基本形となる特別支援教育の充実

- ・特性に応じた指導・支援方法の工夫
- ・ユニバーサルデザインの授業づくり

#### ○基礎体力と粘り強く取り組む意欲の向上

- ・継続的な運動週間（マラソン・縄跳び）の推進
- ・目標を持って取り組む体育的行事の充実
- ・外遊びや学級での全員遊びの奨励  
→体を動かすことが好きな児童95%以上

#### ○安全意識と危険回避能力の育成

- ・交通安全指導の強化（登下校指導、通学班会議、交通安全教室、見守り隊との連携）  
→ヘルメットの着用率100%
- ・学校事故の防止と啓発（安全な廊下歩行）
- ・危険回避能力を育てる保健安全指導の充実  
→学校事故の発生 年間10件以下
- ・実践的な避難訓練の徹底  
→不審者対応訓練・引き渡し訓練等年4回実施

#### ○ネット活用教育の充実

- ・PTAと連携したネット依存、ゲーム依存を防ぐ環境および教育を推進  
→親子で学ぶネット関連研修を実施
- ・系統的な情報モラル教育の実施  
→「南の子ルール」情報モラルの授業：年2回以上  
→ネット利用の実態把握：年2回実施

#### ○家庭と連携した健康的な生活習慣づくり

- ・「早寝早起きしっかり朝食」の励行
- ・「いのちの学習」「食に関する指導」の計画的実施  
→食育の指導、每学期1回以上
- ・食物アレルギーへの適切な対応
- ・学習時の正しい姿勢の指導

#### ○社会に開かれた教育課程の共有

- ・計画的な学校公開（オープンスクール、学校行事等）
- ・積極的な情報発信（学校だより、HP、遠隔）
- ・PTAとの連携による家庭教育への意識高揚
- ・関係機関との情報交換による課題の解決  
→定期的なホームページの更新毎週1回以上

#### ○隣接型小中一貫校教育ならびに保幼小・小小連携の充実

- ・気比中学校区の一貫校教育の推進  
→学調結果を共有した弱点補強会議の実施 3回以上
- ・保幼小の連携（接続カリキュラムの実践、児童や教職員の交流活動等）によるスムーズな接続
- ・放課後児童クラブとの連携による児童への支援
- ・学力向上、生徒指導の小中一貫組織の構築

#### ○学校評価の効果的な活用

- ・児童・保護者・教職員による自己評価
- ・地域・学校協議会による学校関係者評価
- ・評価結果を生かした教育活動の改善と推進  
→学校の教育活動に満足している保護者95%以上

#### ○「夢と希望」を描くふるさと学習の推進

- ・ふるさと教材、地域人材の効果的な活用
- ・ふるさとが好きになる体験学習の計画的な実施  
→ふるさと敦賀が好きな児童95%以上  
→地域行事やボランティアへの参加85%以上
- ・地域と連携したキャリア教育の推進  
→将来の夢や目標を持つ児童95%以上  
→商工会議所と連携した「お仕事体験」の実施

### 【めざす学校像】

### 全校児童が笑顔で通える学校

#### 【業務改善に向けて】

- 会議時間の短縮
- 掲示板・タブレットを活用しペーパーレスを推進
- 運営組織の見直し
- 勤務時間、業務量を確認し労務管理を徹底